



第 44 号

発行所 馬場会
行 龍ヶ崎同窓会
水沢区 水沢高校
電話 0197-24-3151

同窓生の皆さんにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年も盛岡(大内豊会長)・関東(山口光会長)支部総会が、仙台(斎藤健会長)では交流会が行われ本部総会も含め多くの参加を頂き



同窓会長 長 野 耕 定

ました。大先輩、同級生、後輩との交流ができて有意義で楽しい時間をすごす事ができました。盛岡ではNHK盛岡放送局長・平賀和幸さん、仙台では逍遙歌についての事(詳しくは同窓会HPに大先輩からの寄稿があります)、本部総会ではサッカーなどでしこじが優勝したドイツ大会で国際審判員を務めた高橋早織さん、関東支部では明治神宮国際神道文化研究所主任の今

泉宣子さんの話を頂きました。

直近の今泉さんの演題「明治神宮100年の森作りの歴史と未来」の中で神宮の創建が大正9年で2020年に100年を迎えること、内苑は国費、外苑は募金活動で、そして日本青年館は神宮造営工事に奉仕した全国からの青年たちがその活動の記念として建てられたこと(詳しくは同窓会HP参照などお聞きしました。私的ですが亡父が大正9年生まれであったため、父

の年齢と重ねながら聞く事ができより興味深く感じました。2020年は二回目の東京五輪の年です、神宮周辺はどうなってしまうのでしょうか。

私達は昭和42年卒で、今年卒業から50年にあたります。昨年からはクラス幹事が集まり同級会の準備に入っているところです。卒業40年のときは還暦まえの現役時代、期日は休みが取れるお盆の時期と

なりましたが、今回は「いつでもいいんじゃない」との声も。そうか仕事をしている連中もいるが、あと少して古稀を迎える歳になるのも。

前は10年だけと最近の通信機器の性能は1年ひと昔、めまぐるしく移り変わる。先日、新大阪駅で九州の友人に似ている人を発見、顔だけでもよく似ている、でも世には似た顔の人が三人いるという。そう思いながらも、5分位経過したあたりに気がついた。そうだ携帯だ。掛けてみるとその人も携帯を耳に、「右向いて」と言ってみた。めでたく岩手と九州のご対面となった。

みんなが昔で言う無線機を持ち歩いているのといっしょである。携帯が普及してからは待ち合わせ場所を「ハチ公前」と言わなくてもすれ違いはおこらないだろうし待ちぼうけもないのか。生産も生活も無駄を許さない時代になったのか。

今年は久しぶりに50年をふりかえり、今で言うアナログ話題で盛り上がることにしましょう。また各地同窓会で皆さんの話が聞けるのを楽しみにしております。

同窓会に感謝



校長 安藤 泰彦

同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動に、多大なご理解とご協力、ご支援をいただいております。また学校長として、水沢高校に勤務することの幸せを感じており、生徒達にとってもこのような恵まれた環境の中で学習や部活動に励むことは、たいへん幸せなことと考えます。

さて、本校は明治44年4月15日に創立され、今年105周年を迎えました。昭和52年に現在の校舎が落成し、その後同窓会の多大なるご支援のもと、平成2年に80周年記念館「志学館」、平成12年にセミナーハウス「水龍館」、創立100周年の平成22年には多目的屋内

運動場である「昇龍館」が完成し、教育環境の充実が図られました。この間約2万2千人の卒業生を送り出し、各界で幅広く活躍しており、多くの同窓生から多大なご協力をいただいているところであります。特に今年は猛暑が続く中「志学館」のエアコンが故障しましたが、昭和44年卒の及川修様から新機種のご寄贈があり、生徒たちは快適な空間で学習することができました。さらには昭和31年卒、長岡わか様から、特にも女子生徒には若い内に一読してほしいとの思いから、「源氏物語」全10巻、10セットをご寄贈いただきました。学校で準備した分と併せ、全学級に配置しました。いずれも後輩諸

君の教育環境を一層充実させるための心配りであり、心より感謝いたします。

次に、本校の近況であります。4月には6学級、244名の新生を迎えました。全校では、生徒724名であり、かつては1200名を超える生徒がいたことを思えば、少し寂しく感じるかもしれません。が、県内でも有数の大規模校です。全県的に少子化が進む中、昨年12月には県教育委員会から平成32年度までの高等学校再編計画案が公表されましたが、胆江地区で本校が果たす役割を考慮され、学級数の変更等は示されませんでした。

今年の1年生の特徴は、男子96名に対し、女子148名とたいへん女子生徒が多くなっている点です。因みに2年生は男子122名、女子120名、3年生は男子121名、女子117名と僅かに男子が多い状況です。これは奥州地区全体が女子が多い学年だからであり、奥州地区の他の高校でも同様な現象が見られます。他の地区に男子生徒が多く流出したということでもありません。

5月下旬から6月上旬にかけて開催された高総体では、多くの運動部の活躍が見られ、また高文連等での文化部の活躍も瞠目すべきものがあります。結果は別ページに掲載の通りです。現在県内には78の高等学校があり、ベスト4、ベスト8に入るだけでも至難の業です。そのような状況で、各部とも健闘していると考えます。特に同窓会からは、東北大会、全国大会出場への励金をいただいております。大いに部活動強化の支援となつているところであります。我々学校教員の目標は、生徒の健全育成と、生徒達が充実した高校生活を送れるよう、また進路目標が達成されるよう、教育活動を実践していくことでもあります。そのためにも今後とも、同窓会のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会総会

今年度の総会は、八月八日(土)水沢グランドホテルで開催されました。総会五十五名、講演会七十七名、懇親会七十一名と、多くの同窓生の方々にお集まりいただきました。

総会では長野同窓会長、安藤校長の挨拶の後、平成二十六年度の事業報告並びに決算報告がなされました。また二十七年事業案及び予算案についてご承認いただきました。この中で、志学館のエアコンの交換について、本校同窓生である及川修様(昭和四十四年卒)が経営されている「研究社」(神奈川県川崎市)にお見積もりを依頼したところ、エアコン工事一切をお引き受けくださるとともに、経費の全てを寄付していただいたことが報告されました。



十五時からは女子サッカーの国際審判員として、ロンドンオリンピックなどで活躍された、高橋早織様(平成四年卒)を講師にお招きし、

「水沢高校とサッカー」国際審判員への軌跡」と題して講演会が行われました。水沢高校入学後、中学校時代の先輩や

サッカー部顧問の菅原通先生の勧めもあつてサッカーを始めた経緯や、草創期の女子サッカー部の様子、また大学時代の恩師に勧められて審判をはじめたことなどが語られ、国際審判員として求められる技術、体力、語学力、そして人間力についてお話をいただき、出席した方々はその厳しさと、審判員としてのレベルを維持するための努力に感服し、大変好評を博しました。



十七時からは懇親会が行われ、高橋様の同級生の方々も大勢駆けつけられ、旧交を温め、また同窓生の方々の親睦を深めることができました。

仙台支部総会

仙台支部総会および宮城の食材を楽しむ昼食会を11月1日、ホテルオパレス仙台で開催しました。

本部から長野耕定同窓会会長、川島静夫前副会長、安藤泰彦校長先生、事務局の千葉和幸先生をお迎えしての心温まる交流会になりました。今回は、夏前に根反秀樹事務局長(52年卒)が東京転勤になり、少々若手の3人が分担。司会は佐藤孝年さん(51年卒)、受付は吉田幸雄さん(52年卒)、事前の準備は佐々木(48年卒)が行いました。

齋藤健仙台支部会長が「今年は例年より多くのご案内を送付しました。参加は40人弱でしたが、案内状をいただき水高とご縁を感じてとてもうれしかったという声が多く寄せられました。こうした通知ができるのも本部からの支援があつてこそ」と挨拶。長野会長からは「毎年、仙台支部との交流で同窓会の意義を感じ、安藤校長先生からは「スーパースイエンスハイスクール事業の成果、生徒一人ひとりの個性を伸ばす教育の実践」などを伺うことができました。

昨年に引き続きの昼食会は、「夜は参加しにくいけれど、日曜日のお

昼だとうれしい」という女性の意見がありました。

今回は、逍遙歌作詩の阿部庄一郎先生のご子息の阿部琢也さん(36年卒)に話題提供者になっていただき、歌ができた背景などを語っていただきました。直接教えを受けたという久松豊さん(26年卒)からは、阿部庄先生の英語教育への情熱や具体的なエピソードを聞く事ができました。この経過は、同窓会ホームページで「逍遙歌の謎解き」として連載しました。皆さんのエピソードをお知らせください。

仙台に住む若手の同窓生の連絡先が水沢にある方が多いと思います。それぞれの世代のヨコの交流ができるような手段があるといいと感じました。(仙台支部 佐々木伸・48年卒)



'15 クローズアップ

※1月末日までに岩手日報や胆江日日新聞に掲載された記事を集めております。他紙のものやチェック漏れで掲載できなかったものについてはご容赦下さい。

2015年(平成27年)2月1日(日曜日)第29853号 文化欄 4

SCOPE

仙台的浅井陽子さん

「留守家文書」活用し論文

一門を見つめ再評価
水沢図書館に寄贈

論文の冊子を手渡す浅井陽子さん(右)

浅井陽子(高63回・平成23年卒)
胆江日日新聞 平成27年2月1日付

受章者の
横顔

長野耕定さん(67)
水沢区 大町

調停委員功績
藍綬褒章

最善の道へ常に寄り添い

水沢区の大町に生まれ育ち、水沢区立水沢高等学校を卒業し、水沢区立水沢高等学校教員として勤務。調停委員として、地域の紛争解決に尽力し、功績を認め、平成27年11月に藍綬褒章を受章された。

長野耕定さん(高19回・昭和42年卒)
胆江日日新聞 平成27年11月2日付

2015年(平成27年)3月13日(金曜日) 社会(26)

福井さん 日本代表するテノール

福井敬さん

日本代表するテノール

福井敬さん(高33回・昭和56年卒)
岩手日報 平成27年3月13日付

盛岡支部総会

盛岡支部総会は、今年も7月第二金曜日の10日、本部から長野会長・川島前副会長、学校から安藤校長・片岡副校長・谷木先生(同窓会担当)を招きサンセール盛岡にて50名の参加者のもと開催しました。

恒例の総会前の講演会では、平賀NHK盛岡放送局長(54年3月卒)が「放送と情報、人と情」と題し講演を行いました。講演では、現ダイエーホークスが南海電鉄からダイエーに売却される際の情報を一早く掴むも、読売に抜かれて特ダネを逃した逸話、新人時代の察廻り(警察)の裏話など軽妙な語り口で参加者を沸かせていました。

さて、いつも課題になるのが参加者集め。今年も葉書での案内、口コミなどを中心にPRを図るも参加者は横ばいか減少気味。原因は、転勤などによる名簿の老朽化。第二の原因は、参加しても知らない人が多く宴席で孤立するのではないかと懸念。名簿の老朽化については、職場などを主に名簿提供を求める個人情報報の壁に突き当たる。孤立化については、そこは同窓の強みで皆すぐ打

ち解けてくれるので懸念の必要はない。臆する事無く是非、一度参加して見て欲しいです。

打開策の妙案は、昨年10月新事務局長になった佐藤君(盛岡市役所)に期待したいです。
(及川副支部長。37年3月卒)



関東支部総会

第18回関東地区同窓会総会は、11月7日、東京グリーンパレスで、水沢から長野耕定同窓会長、片岡順一副校長、事務局長谷木梯典先生にご出席頂き、さらに首都圏の大学に進学した新卒業生5名を加えた、出席者85名で開催しました。

冒頭、山口光会長から「関東地区の諸先輩が積み上げられた伝統を引き継ぎ、多くの分野で同窓生が活躍する現在、時代に即した同窓会運営を行い、水高同窓会のナショナル・ハブセンターとして寄与したい」と挨拶がありました。

特別講演は、平成元年卒業で明治神宮国際神道文化研究所主任研究員の今泉宜子さんが、「明治神宮110年の森づくりの歴史と未来」



来」と題して講演。「実は人工の森だった明治神宮の杜(内苑)。(話題の国立競技場が建設される)神宮外苑の造営に携わった沢沢栄一らの思い。表参道は神宮の参道として造営された。後藤新平と明治神宮造営と関東大震災復興との関係。2020年東京オリンピック・パラリンピックの年は明治神宮鎮座100年にあたる。国際化と次代における明治神宮が果たすべき役割」など、多くの人的にとって未知の世界の歴史に誘って頂きました。

懇親会では、中学時代の先生と生徒の50年ぶりの再会や恩師のご子息やお嬢さんと生徒達の対面、「同窓会で皆に会えて、病氣と闘う勇気をもたらした」と語られた方など、同窓会の意義を感じる様々な交流がありました。最後に、「応援団長」高橋徹さん(昭和49年卒)のタクトで校歌、応援歌、道遠歌から音頭まで全曲を歌い、会を終えました。

なお、会場において、「志学館」の空調設備工事を寄付された及川修氏(昭和44年卒)に、水高から感謝状の贈呈がありました。
(関東地区同窓会副会長 工藤康博)

福井敬(高33回・昭和56年卒)
岩手日報 平成27年3月13日付

現役生の活躍



卓球部
胆江日日新聞 平成27年4月16日

全国準Vを自信に
佐々木智也(水沢高2年)

高校生活最後の大会、全日本卓球選手権大会に出場し、準優勝を果たした。この大会は、全国のトップ選手が集まる重要な大会であり、佐々木選手は、この大会を通じて、自分の実力を十分に発揮することができた。また、この大会を通じて、多くの先輩選手と交流することができ、今後の成長に大きな励みを得た。



重量挙げ
胆江日日新聞 平成27年11月20日付

奥州会場に2競技開催
いわて国体リハーサル

16日(土)は、いわて国体リハーサル大会の2競技が開催された。1つは、重量挙げの女子63kg級で、佐藤選手が5位入賞を果たした。もう一つは、ボクシングの女子63kg級で、佐藤選手が5位入賞を果たした。

最後まで平常心
高校女子63kg級 トータル154kgで5位入賞の佐藤晴乃(水沢2年)

佐藤選手は、大会を通じて、最後まで平常心を保ち、安定したパフォーマンスを発揮した。これは、彼女の練習の成果と、大会での経験が反映されていると考えられる。

多文化共生 夢へ真っすぐ
石川 緋香里さん(20)

石川さんは、海外留学経験があり、多文化共生に関心がある。彼女は、海外で学んだことを活かして、地域社会に貢献したいと考えている。また、彼女は、夢に向かって真摯な姿勢で努力を続けている。

ひとと

老いい歌
12月12日(2)
川原直也さん



県立大ボランティアサークル「風土熱人」の代表を務める。9月に発生した関東・東北豪雨の支援活動をした。ボランティアサークル代表

年生の時、1泊2日で県内各地を学ぶ同大のボランティアサークル「風土熱人」の一員として、ボランティア活動に参加した。この活動を通じて、地域社会の現状や課題を学ぶことができた。また、多くの仲間と交流することができ、今後の成長に大きな励みを得た。

川原直也(高65回・平成25年卒)
岩手日報 平成27年12月12日付



石川 緋香里さん(20)
H26.3卒業 3-3

次世代グローバルリーダー事業に参加する。彼女は、海外留学経験があり、多文化共生に関心がある。彼女は、海外で学んだことを活かして、地域社会に貢献したいと考えている。

多文化共生 夢へ真っすぐ

石川さんは、海外留学経験があり、多文化共生に関心がある。彼女は、海外で学んだことを活かして、地域社会に貢献したいと考えている。また、彼女は、夢に向かって真摯な姿勢で努力を続けている。

石川 緋香里(高65回・平成25年卒)
胆江日日新聞 平成28年1月17日付



後輩も頑張っています

最近3年間の大学合格状況



大学名	卒業年	27	26	25	大学名	卒業年	27	26	25	大学名	卒業年	27	26	25	大学名	卒業年	27	26	25
帯広畜産大	27	1			横滨市立大	27		1	1	駿河台大	27			1	明星大	27	1		
北海道教育大	26	1	3		新潟県立大	26	1	1	1	東京国際大	26	2	1	1	早稲田大	26	1	4	
小樽商大	25				新潟県立看護大	25	1			明海大	25			1	神奈川科大	25	4	1	7
北見工大	24	1	1	2	福井県立大	24				目白大	24			1	神奈川工科大	24	4	1	
北海道大	23				都留文科大	23		3	4	ものづくり大	23			1	関東学院大	23	1	4	5
室蘭工大	22	1	4	2	山梨県立大	22			1	浦和工大	22			1	中央学院大	22			2
弘前大	21	5	7	6	静岡芸術文化大	21				日本薬大	21			1	桐蔭横浜大	21	1		
岩手大	20	26	18	23	静岡県立大	20			1	日本医療科学大	20			2	中京大	20			2
東北大	19	4	13	9	岐阜県立看護大	19				筑波学院大	19	1			金沢工大	19		1	4
宮城教育大	18	5	3	3	愛知県立大	18				国際武道大	18			1	北陸大	18		2	1
秋田大	17	7	7	6	京都府立大	17				法政大	17	2	2		慶應義塾大	17			
山形大	16	3	14	6	奈良県立大	16				跡見学園女子大	16	1			山梨学院大	16			1
福島大	15	4	5	10	島根県立大	15				昭和大学	15			1	文化学園大	15	1		
茨城大	14	8	2	3	高知女子大	14				千葉工大	14	2	2	1	松本歯科大	14			1
筑波大	13				福岡女子大	13				東京情報大	13			1	諏訪東京理科大	13			1
宇都宮大	12	1	4	4	名桜大	12				和洋女子大	12			1	同志社大	12			
群馬大	11	3		2	公立大学合計	11	33	46	36	青山学院大	11		1	2	岡山理科大	11			1
埼玉大	10	3	1	2	国立大学合計(延数)	10	113	144	127	亜細亜大	10			1	立命館大	10		1	2
千葉大	9	3	3	1	防衛大学校	9				桜美林大	9	2		3	関西大	9			1
東京海洋大	8				航空保安大学校	8				獨協大	8	1	2		関西外大	8			1
お茶の水女子大	7				職業能力開発	7	1			北里大	7	2	1	3	近畿大	7			2
電気通信大	6	1		2	岩手農業大	6	1		1	埼玉医大	6			1	二松学舎大	6			1
東京大	5				県立産業技術短	5		1	1	聖学院大	5	1			立教大	5	1	2	
東京医科歯科大	4				栃木県立衛生福祉大	4			1	神田外語大	4	3			鎌倉女子大	4	1		
東京外大	3				合計	3	2	1	3	東京医療保健大	3	1			新潟国際情報大	3	1		
東京農工大	2				札幌学院大	2			1	芝浦工大	2		2		麻布大	2		1	
東京学芸大	1		1		札幌国際大学	1		1		東京工大	1	5	3		東洋英和女学大	1		1	
東京海洋大	0				北海道医療大	0	1	1	1	国学院大	0	1	2		愛知工業大	0	1		
一橋大	0				酪農学園大	0	1	2	2	国士舘大	0	4	3	2	合計	0	220	173	230
横浜国立大	0		1	2	北海道文教大	0			1	駒澤大	0	4	4		名寄市立大短大	0		1	1
新潟大	0	1	4	2	千歳科学技大	0	2			駒沢女大	0	1			岩手県大宮古短	0	1	4	2
金沢大	0		2		八戸学院大	0	1			尚美学園大	0		1		岩手県大盛岡短	0	4	6	6
富山大	0				東北女子大	0	1			高美女子大	0			1	山形県米沢短	0	3	9	3
山梨大	0	1		1	弘前医療福祉大	0				順天堂大	0			1	秋田美術工芸短	0			
信州大	0		1	1	弘前学院大	0	1		1	昭和女子大	0	1			会津大短大部	0		4	1
岐阜大	0				青森中央学院大	0	2		1	女子栄養大	0				大月短大	0			1
静岡大	0	1	1	2	岩手医大	0	4	8	4	成城大	0			3	静岡県大短大部	0			1
高知大	0				盛岡大	0	16	8	17	専修大	0	2		1	大分県芸術文化短	0			
豊橋技術科学大	0				富士大	0			1	創価大	0	1	2		合計	0	8	25	14
名古屋大	0				石巻専修大	0	1	3	3	清泉女子大	0	1			札幌国際大短大	0			
京都工芸繊維大	0			1	仙台台大	0	1		1	拓殖大北海道短	0		3		拓殖大北海道短	0			
和歌山大	0			1	東北学院大	0	29	21	30	弘前医療福祉大短	0			1	弘前医療福祉大短	0			1
愛媛大	0				東北工大	0	15	4	3	青森中央短	0	1		3	青森中央短	0	1		3
琉球大	0				東北福祉大	0	15	16	10	東北女短	0	1	3	1	東北女短	0	1	1	
					東北薬大	0	5	3	7	八戸学院短(旧八戸短)	0	1		1	八戸学院短(旧八戸短)	0	1		1
					宮城学院女子大	0	2	2	7	岩手看護短	0	1		1	岩手看護短	0	1		1
					仙台白百合女子大	0	2	2	1	盛岡大短大部	0	1		1	盛岡大短大部	0	1		1
					東北文化学園大	0	1	2	5	修紅短	0			1	修紅短	0			1
					尚綱学院大	0	2	2	7	聖和学園短	0				聖和学園短	0			
					ノースアジア大	0	3		1	仙台青葉学院短	0			6	仙台青葉学院短	0			6
					秋田看護福祉大	0	1		3	東北生活文化短	0				東北生活文化短	0			
					奥羽大	0	1			東京女子体育大	0	1			東京女子体育大	0	1		
					東北芸術工大	0	3		4	東京電機大	0	3	2		育英短	0			
					東北公益文科大	0	1	1	4	東京都市大	0			1	埼玉英短	0			
					東北文教大	0	1	1	1	東京農大	0	1	4	2	埼玉英短	0			
					福島学院大	0			1	東京薬大	0				埼玉英短	0			
					郡山女子大	0	1			東京理大	0	1		1	埼玉英短	0			
					つくば国際大	0			2	東洋大	0	5	3		埼玉英短	0			
					流通経大	0		1	1	日本大	0	4	6	6	埼玉英短	0			
					国際医療福祉大	0	2	1	4	工学院大	0	1			埼玉英短	0			
					白鷗大	0	1	2		日本社会事業大	0			1	埼玉英短	0			
					群馬パース大	0	1		1	日本文学大	0			1	埼玉英短	0			
					常磐大	0	1			日本工大	0			1	埼玉英短	0			
					埼玉学大	0	1	1	1	東京経済大	0	1			埼玉英短	0			
					千葉県立保健医療大	0				東京福祉大	0	2	1		埼玉英短	0			
					首都大東京	0				帝京科学大	0	1		1	埼玉英短	0			
					神奈川県保大	0				帝京平成大	0		2	4	埼玉英短	0			
										東海大	0	2	6	2	埼玉英短	0			
										東京経済大	0	1			埼玉英短	0			
										東京福祉大	0	2	1		埼玉英短	0			
										東京女子体育大	0	1			埼玉英短	0			
										帝京大	0	7	2	5	埼玉英短	0			
										帝京科学大	0	1		1	埼玉英短	0			
										帝京平成大	0		2	4	埼玉英短	0			
										東海大	0	2	6	2	埼玉英短	0			
										東京経済大	0	1			埼玉英短	0			
										東京福祉大	0	2	1		埼玉英短	0			
										東京女子体育大	0	1			埼玉英短	0			
										帝京大	0	7	2	5	埼玉英短	0			
										帝京科学大	0	1		1	埼玉英短	0			
										帝京平成大	0		2	4	埼玉英短	0			
										東海大	0	2	6	2	埼玉英短	0			
										東京経済大	0	1			埼玉英短	0			
										東京福祉大	0	2	1		埼玉英短	0			
										東京女子体育大	0	1			埼玉英短	0			
										帝京大	0	7	2	5	埼玉英短	0			
										帝京科学大	0	1		1	埼玉英短	0			
										帝京平成大	0		2	4	埼玉英短	0			
										東海大	0	2	6	2	埼玉英短	0			
										東京経済大	0	1			埼玉英短	0			
										東京福祉大	0	2	1		埼玉英短	0			
										東京女子体育大	0	1			埼玉英短	0			
										帝京大	0	7	2	5	埼玉英短	0			
										帝京科学大	0	1		1	埼玉英短	0			
										帝京平成大	0		2	4	埼玉英短	0			
										東海大	0	2	6	2	埼玉英短	0			
										東京経済大	0	1			埼玉英短	0			
										東京福祉大	0	2	1						

平成28年度 岩手県立水沢高等学校同窓会総会

日時 平成28年 8 月11日(木)

場所 水沢グランドホテル

水沢区東町40 TEL 0197-25-8311

問い合わせ先 水沢高校同窓会事務局

TEL 0197-24-3152

※詳細は、ホームページに6月頃掲載しますので、ご覧下さい。

URL <http://www.imizuko.com>

水高育英会へのご寄付ありがとうございました

今年度、水高育英会へのご寄付は31名の方より総額63万6千円のご寄付を頂戴致しました。これまでも多くの進学する卒業生を支えてきております。

今後ともご協力をお願いします。

水高育英会寄付者(平成28年1月末確認分・五十音順・敬称略)

伊 藤 梧 郎	鎌 田 真之助	只 野 康 夫	芳 沢 莖 子	村 上 倍 達
及 川 修	菊 地 吉 彦	雨 笠 祥 子	渡 辺 主 喜	佐 藤 義 喜
及 川 征 一	木 村 惠 也	千 葉 勝 也	伊 藤 康 道	中 田 佑
小 野 幸 宣	今 野 暁	千 葉 龍 二 郎	佐 藤 牧 人	
小野寺 清 哉	高 野 鴻 佑	藤 田 春 芳	菊 地 利 恵	
小野寺 武 夫	高 橋 清 融	山 根 明 穂	朝 日 田 テ フ 子	
小 原 伝	高 橋 寛	油 井 孝 雄	森 岡 陽 一	

同窓生の著書(図書館寄贈分)

平成27年度末現在

著 者	書 名	卒 業 年
千 田 剛 道	高句麗都城の考古学的研究	昭和42年

◇事務室からのお知らせ◇

卒業生等が卒業証明書等の交付を受ける場合、手数料が必要ですが一通あたり、400円分の岩手県収入証紙を添付して申請して下さい。

詳しくは水沢高校ホームページをご覧ください。事務室までお問い合わせ下さい。

編集後記

今年度は志学館にエアコンが寄贈され、正門等の改修も行われました。また、グラウンド南側の桜の木も伐採しましたので、少し水高が変化した?と思います。築四十年のこの校舎はまだまだきれいですから、建て替えはまだまだ先でしょう。特に桜の季節は最高です。ぜひ一度見に来て下さい。

今年度も部活



動では、運動部、文化部ともに全国レベルでの活躍が目立ちました。水高生は毎日、文武両道を実践しています。今後とも同窓生の皆様からの一層のご支援とご声援をお願いしたいと思います。

同窓会専用フリーダイヤル
TEL・FAX(兼用)

0120-191-544

(住所等の異動に関わる連絡)